

# 新収蔵品展

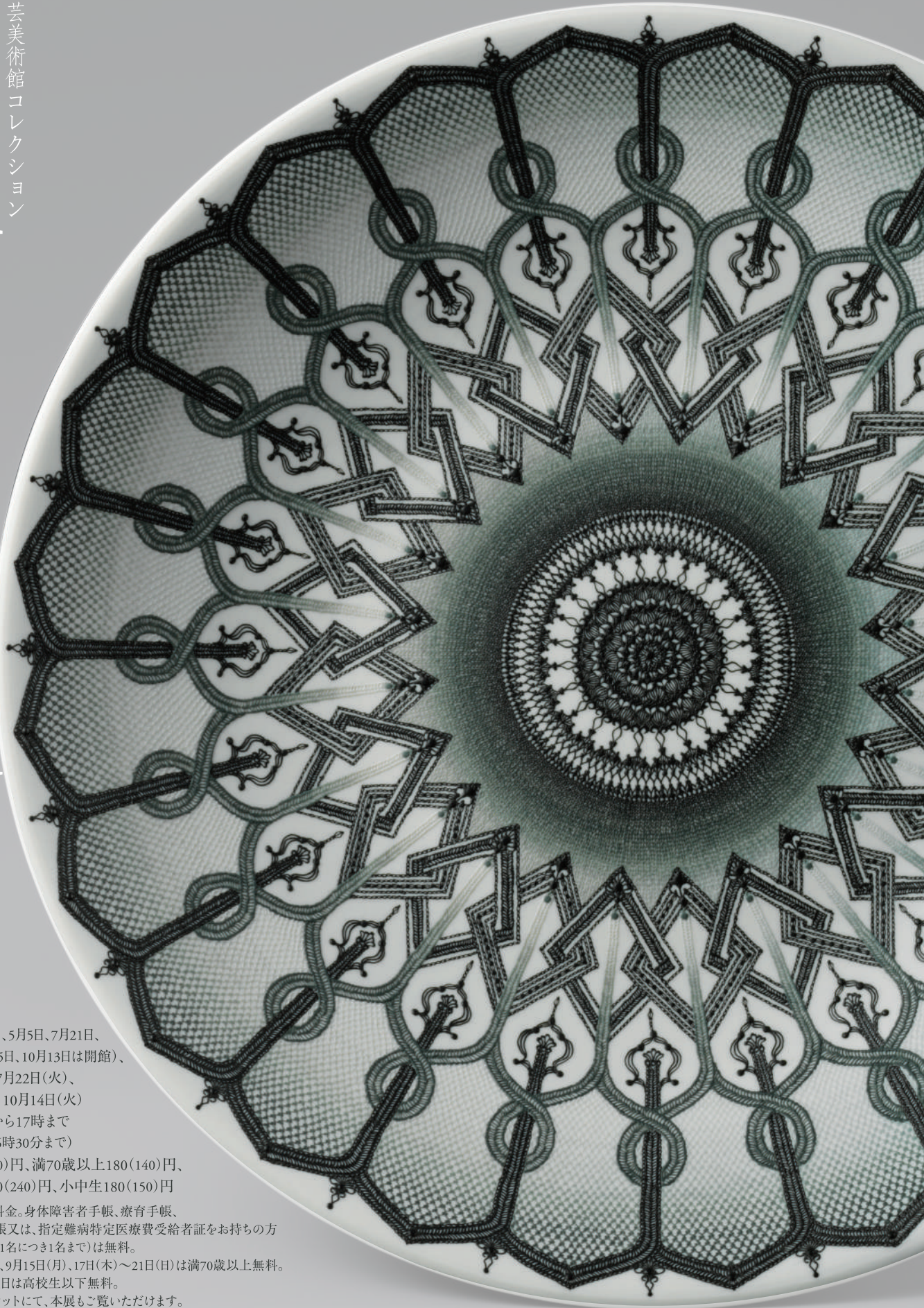
茨城県陶芸美術館コレクション

第1会場 第一展示室

2025 3.1<sup>土</sup> → 10.26<sup>日</sup>

第2会場 第二展示室

2025 3.1<sup>土</sup> → 7.13<sup>日</sup>



澤谷由子 露絲紡 2022年

休館日／月曜日(ただし、5月5日、7月21日、  
8月11日、9月15日、10月13日は開館)、  
5月7日(水)、7月22日(火)、  
9月16日(火)、10月14日(火)

開館時間／9時30分から17時まで  
(入場は16時30分まで)

観覧料／一般360(290)円、満70歳以上180(140)円、  
高校生等290(240)円、小中生180(150)円

( )内は20名以上の団体料金。身体障害者手帳、療育手帳、  
精神障害者保健福祉手帳又は、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方  
及び付き添いの方(ただし1名につき1名まで)は無料。

5月31日(土)、7月26日(土)、9月15日(月)、17日(木)～21日(日)は満70歳以上無料。

夏期休業期間を除く土曜日は高校生以下無料。

同時開催中の企画展チケットにて、本展もご覧いただけます。

**茨城県陶芸美術館**  
IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345 [笠間芸術の森公園内]  
Tel. 0296-70-0011 Fax. 0296-70-0012  
URL <https://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

交通のご案内

会期中、芸術の森公園内でイベントがある場合は、  
駐車場が有料になりますが、観覧会をご観覧いただく方には、  
美術館受付で返金いたします。





アダム・シルヴァーマン Tide Jar 2022年



原清 鉄釉馬文大壺



(上)小堤 晶子 クマの釜 2024年  
(下)後関裕士 風炉「蒼変黒鉢」2024年



酒井 敦志之 ティーウェア 2022-23年



塙 彰堂 蛙蓮葉燭台 1926-47年頃



竹内 紘三 Modern Remains Avalanche 2014年



和田 的 白磁花器「そとそぎ」2009年



福島 寛子 呉須絵紺文角鉢 2007年



新里 明士 光器 2015年



浅野 榮一 着物雲海 1996年 染織作品



小林 貢 空へ 1987年  
ガラス作品

茨城県陶芸美術館では、令和6年度に36作家(団体含む)による100件の作品を新たに収蔵しました。

「鉄釉陶器」の重要無形文化財保持者である原清の鉄釉馬文大壺をはじめ、古くからの陶芸産地である岐阜県的美濃一帯で活動する、堀俊郎、安藤千都勢、安藤工、林友加や新里明士らの多種多様な作品も含まれます。また和田的の初期から近年までの変遷が一望できる作品群や、澤谷由子のイッチンによる繊細な紋様の表現、アメリカの作家アダム・シルヴァーマンの焼締は際立った個性を見せます。茨城の作家では小堤晶子の動物モチーフの個性的な茶道具の他、戦前に活躍し、笠間の個人作家の先駆けとなった塙彰堂の多様な作品も収蔵します。陶芸以外でも浅野榮一による緻密な江戸小紋の縞染め作品は、茨城の工芸作家の層の厚さを物語るものです。

これら多彩な作品からなる新収蔵品展をお楽しみください。

### 新収蔵作品リスト

作家名	生没年	作品名	制作年	備考
塙 彰堂	1897-1947	蛙蓮葉燭台	1926-47年頃	ほか10件
走泥社 (宮永 理吉、川上 カミ、益田 芳徳、友成 潔、小野坂 睦、藤野 昭、豊山 彬紘、川路 康典)		寄せ盃	1998年	
原 清	1936-	鉄釉馬文大壺		
藤原 正夫	1940-2024	透彫窯変形扁壺	2006年	ほか1件
福島 寛子	1944-	呉須絵紺文角鉢	2007年	
堀 俊郎	1953-	志野陶管	2022年	
井口 雅代	1956-	釉描彩牡丹文花器「光の中で」	2023年	ほか1件
植竹 敏	1956-	鉄釉鍋ポット	2018年	ほか3件
井上 雅之	1957-	J-2010	2020年	
安藤 千都勢	1960-	東雲RAKU茶盤	2015年	ほか1件
保立 剛	1962-	彩陶象嵌鉢「夜の海」	2020年	
兼田 昌尚	1963-	萩白釉判貫鉢	1998年頃	
額賀 章夫	1963-	Indigo vase	2017年	ほか1件
須浜 智子	1965-	オブジェ栽培	2001年	ほか4件
安藤 工	1969-	悠久	2021年	
小堤 晶子	1970-	クマの釜	2024年	ほか4件
加藤 清和	1970-	藍三彩茶碗	2024年	
林 友加	1971-	志野茶碗	2022年	
滝沢 三奈子	1972-	織部陶鉢	2019年	
安田 直子	1973-	金魚文花器	2020年	
佐藤 典克	1974-	縫器 2019	2019年	
酒井 敦志之	1976-	ティーウェア	2022-23年	ほか3件
竹内 紘三	1977-	Modern Remains Avalanche	2014年	
新里 明士	1977-	光器	2015年	ほか1件
和田 的	1978-	白磁花器「そとそぎ」	2009年	ほか11件
沖本 東	1983-	とくさ釉鍋マグ	2022年	ほか4件
大上 伊代	1987-	けしょう	2014年	
望月 美鶴	1987-	primitive	2012年	ほか3件
後関 裕士	1988-	風炉「蒼変黒鉢」	2024年	
吉村 茉莉	1988-	アネモネ	2016年	ほか2件
澤谷 由子	1989-	露絲紡	2022年	
平岡 純平	1996-	Emotion series: complex	2021年	
アダム・シルヴァーマン	1963-	Tide Jar	2022年	ほか2件
浅野 榮一	1946-	着物 雲海	1996年	ほか5件 染織作品
児玉 博	1909-1992	型紙 三色入唐棧縞	1955-92年頃	ほか5件 型紙作品
小林 貢	1932-2024	空へ	1987年	ほか3件 ガラス作品

\*展示スペースの都合で、「新収蔵品展」で展示しない作品もございます。どうぞご了承ください。

### 同時開催企画展

「ティーカップ・メリーゴーラウンド」2025年2月15日(土)～6月22日(日)

「THE HEADLINERS 2025」7月12日(土)～11月30日(日)

### 展示解説員によるギャラリートーク(当日先着順/各20分程度)

板谷波山や松井康成の作品を中心に第一展示室でギャラリートークを行います。  
※他のイベント等の影響により中止する場合がございます。

- 松井康成について 水曜日・日曜日・祝日(13時30分～)
- 板谷波山について 金曜日(13時30分～)、日曜日・祝日(14時～)